

「2023年度 第3四半期決算概要」

1. 2023年度3Q連結業績概要

2. 2023年度業績見通し

第3四半期 業績概要

- 生産台数回復・為替効果で、**四半期売上高は5四半期連続で過去最高**を達成
- 増収・固定費管理により、営業利益はYoY・QoQとも増益
- 営業利益率、11.4%と稼ぐ力がついてきた
- 上期大半の自社株消却を実施

業績見直し 修正

- 好調な業績の進捗であるが、現時点では今期見直しは変更なし
(子会社譲渡交渉中であり確定次第速やかに修正を行う)
- 今期の**配当見込額も据え置き(64円/株)**

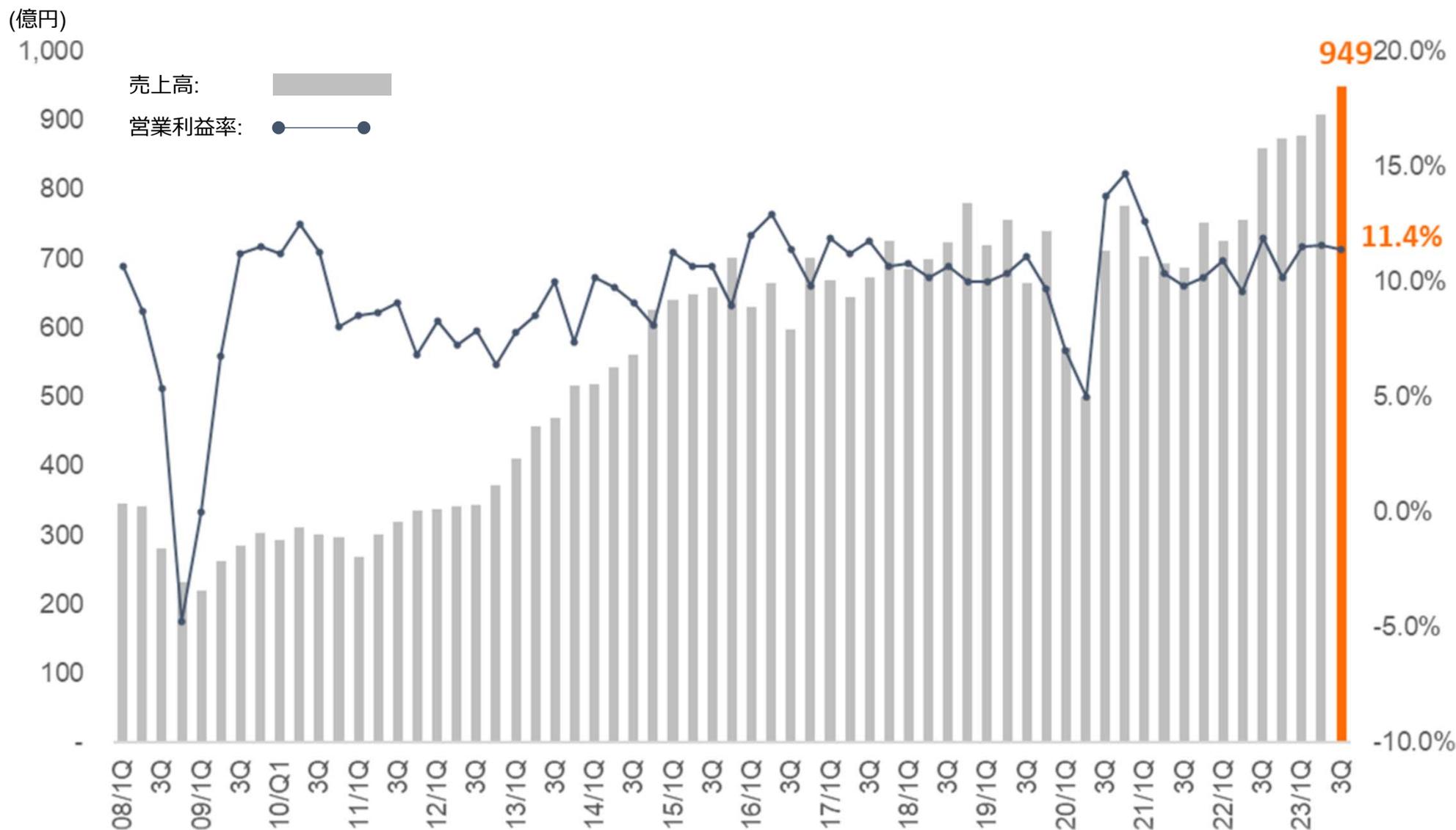
1. 2023年度3Q連結業績概要

2. 2023年度業績見通し

1. 決算ハイライト

売上高・営業利益率 推移

・ 2Qに引き続き、過去最高売上高を達成。利益も11%台を確保



1 FY2022 Q3は海外は2022年7月~2022年9月、国内は2022年10月~2022年12月

過去1年で売上・営業利益・営業利益率とも最高水準

- 国内の好調及び円安が主因となり前四半期比で増収・営業利益増
- 当期純利益は為替差益等により前四半期比で減少

	2022年度		2023年度		前年同期比
	3Q	1Q	2Q	3Q	
売上高	859億円	879億円	909億円	949億円	+10.6%
営業利益	103億円	101億円	105億円	108億円	+5.6%
営業利益率	11.9%	11.5%	11.6%	11.4%	-0.5%pts
当期純利益 ¹⁾	47億円	97億円	76億円	61億円	+29.5%
一株当たり 四半期純利益	46.77円	97.50円	76.22円	61.02円	+30.5%
想定為替	1ドル=128.3円 1ユーロ=136.1円	1ドル=132.4円 1ユーロ=142.1円	1ドル=135.0円 1ユーロ=145.9円	1ドル=138.2円 1ユーロ=149.8円	1ドル=+9.9円 1ユーロ=+13.7円

3. 2023年度Q3連結業績概要

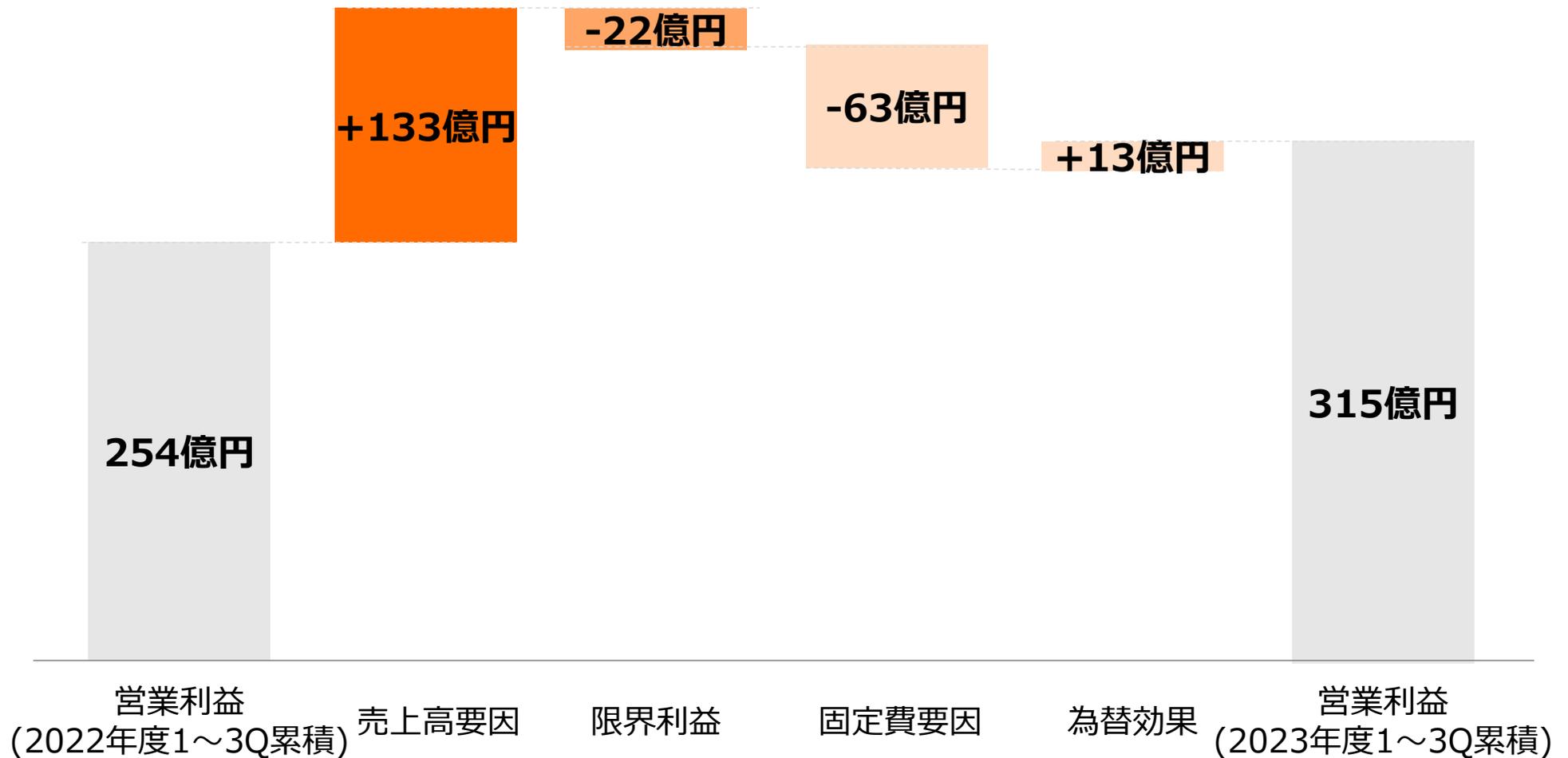
前年同期比で増収・増益。営業利益率は11.5%と引き続き堅調

- 円安、日本事業の好調等により前年同期比で増収・増益。
- 営業利益率は11.5%と堅調に推移

	2021年度	2022年度	2023年度	
	3Q累計	3Q累計	3Q累計	前年同期比
売上高	2,084億円	2,342億円	2,737億円	+16.8%
営業利益	228億円	254億円	315億円	+24.0%
営業利益率	10.9%	10.8%	11.5%	+0.7%pts
当期純利益 ¹⁾	165億円	185億円	234億円	+25.3%
一株当たり 四半期純利益	163.64円	184.87円	234.82円	+25.8%
為替実績	1ドル=108.5円 1ㄱ-□=129.8円	1ドル=128.3円 1ㄱ-□=136.1円	1ドル=138.2円 1ㄱ-□=149.8円	1ドル=+9.9円 1ㄱ-□=+13.7円

営業利益増減分析（前年同期比較）

- 生産台数回復に伴う増収効果が営業利益をけん引
- インフレにより変動費・固定費ともに増加するが、一定水準にコントロール。



全地域・セグメントで前年同期比増収

- 日系OEMの生産台数回復が顕著な日米が増収をけん引
- 日系OEMの販売苦戦に伴う生産台数減少により中国のみ減収

	2022年度 (3Q累計)	2023年度 (3Q累計)	前年同期比	主な変動要因
連結	2,342億円	2,737億円	+16.9%	
合成樹脂	2,105億円	2,476億円	+17.6%	
日本	566億円	663億円	+17.1%	生産台数回復
北米	526億円	652億円	+23.8%	日系OEMの生産台数回復
欧州	272億円	346億円	+27.2%	生産台数回復
アジア	741億円	815億円	+10.1%	韓系OEMの生産台数好調
中国	246億円	215億円	-12.5%	日系OEMの生産台数減少
ベッド	237億円	261億円	+10.4%	ホテル向けが回復
日本	127億円	136億円	+7.5%	
アジア	110億円	125億円	+13.7%	

中国を除く全地域・セグメントで増益を達成

- 日本、欧州に加え北米の改善が利益率上昇をけん引。
- 中国は引き続き売上減少の影響により厳しい

	2022年度 (3Q累計)	2023年度 (3Q累計)	前年同期比	主な変動要因
連結	254億円 (10.8%)	315億円 (11.5%)	+23.7%	
合成樹脂	252億円 (11.9%)	310億円 (12.5%)	+23.3%	
日本	94億円 (16.6%)	129億円 (19.5%)	+38.1%	増収効果と固定費管理による改善
北米	16億円 (3.0%)	22億円 (3.3%)	+35.9%	増収効果と固定費管理による改善
欧州	6億円 (2.3%)	19億円 (5.5%)	+204.3%	生産台数増による稼働率改善
アジア	136億円 (18.3%)	140億円 (17.2%)	+3.2%	引き続き好調
中国	43億円 (17.4%)	33億円 (15.2%)	-23.4%	固定費管理の徹底強化
ベッド	41億円 (17.2%)	44億円 (16.8%)	+8.0%	
日本	17億円 (13.6%)	19億円 (14.2%)	+12.7%	
アジア	23億円 (21.3%)	25億円 (19.6%)	+4.6%	

1. 2023年度3Q連結業績概要

2. 2023年度業績見通し

通期見通しについては、現時点では変更なし

- 1月4日に開示したドイツ案件が交渉中のため、見通しは据置く。
- 只今協議中の為、開示すべき事項を決定した場合は速やかに開示。

	2022年度	2023年度		
	3Q累計	3Q累計	通期計画	達成率
売上高	2,342億円	2,737億円	3,430億円	79.8%
営業利益	254億円	315億円	380億円	82.9%
営業利益率	10.8%	11.5%	11.1%	-
経常利益	290億円	346億円	383億円	90.3%
当期純利益 ¹⁾	185億円	234億円	235億円	99.5%
一株当たり 四半期純利益	184.87円	234.82円	235.59円	99.6%

8. 設備投資と減価償却費

フリーキャッシュフローは着実に増加

- 営業CFは通期計画に対して82%と順調に進捗
- 設備投資は初期計画に対する進捗率49%、来期で成長投資の加速を計画。

	2022年度(1~3Q)	2023年度(1~3Q)	増減	2023年度計画
設備投資額	63億円	66億円	+3億円	133億円
減価償却費	101億円	105億円	+4億円	138億円
研究開発費	28億円	28億円	- 億円	36億円
営業CF	228億円	295億円	+67億円	360億円
投資CF	-108億円	-46億円	+62億円	-133億円
フリーCF	120億円	249億円	+129億円	227億円
財務CF	-103億円	-250億円	-147億円	-195億円
現預金残高	1,168億円	1,284億円	+116億円	1,242億円

9.株主還元

配当は前期同額を予定、自社株買いは柔軟に検討

- 9月末に自社株式消却を実施し、7,251,901株を消却
- 配当は64円と前期比を維持する予定(配当性向30%)
- 自社株式買いは今期も引き続き柔軟に検討する

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度e
配当金 (年間)	62円/株	62円/株	53円/株	62円/株	64円/株	64円/株 (予定)
自社株買い	100万株 (28億円)	79万株 (14億円)	71万株 (14億円)	138万株 (48億円)	36万株 (12億円)	67万株 (25億円)
目標 (配当性向)	30%	30%	30%	30%	30%	30%
株主還元	<p>■ : 配当 ■ : 自社株買い</p>					
	実績	31% (14% 45%)	35% (8% 43%)	29% (8% 37%)	27% (20% 48%)	30% (6% 36%)



本資料に記載されている情報には将来の見通しに関するものが含まれています。これらには現在入手可能な情報をもとにした判断が含まれており、リスクや不確実性が含まれています。今後の経済状況、事業環境の変化などにより将来の見通しが大きく変わる可能性があるため、将来の見通しに関する情報が正確であること、または記載した情報どおりになる事を当社が保障するものではありません。また、これらの情報は投資家の方々へ当社の状況や今後の考え方を伝えることを目的としており、当社株式の売買を勧誘するものではありません。